

令和 7 年 6 月 30 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 7 年度	
会 社 名	株式会社みすゞ工務店	
住 所	〒386-1544 長野県上田市仁古田1234番地 5	
代 表 者 名	代表取締役 前島 大輔	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設	施設名	所 在 地
所 在 地 (処理施設を有する場合)	砂原リサイクルセンター	長野県上田市御嶽堂字峠1901番地
	M T R プラント	長野県北佐久郡立科町牛鹿227-20
担 当 部 署	環境事業部	
担 当 者 名	林 俊秀	
連 絡 先	T E L	0268-75-7097
	F A X	0268-75-7098
	電子メールアドレス	t_hayashi@misuzunet.co.jp
ホームページアドレス	https://misuzunet.co.jp/	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

- 建築解体事業者として、また、廃棄物処理事業者としての立場で 3 R の推進に取り組む。
- SDGs達成を主体的に取り組むため、長野県SDGs推進企業に登録する。
- 建築解体物を適正に処理する。
- 中間処理は、分別を徹底して、再生利用と廃棄物の減量化に努め、最終処分量の抑制に貢献する。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・ m^3)	3,200	3,374	1,836	4,500
リサイクル量の推移 (t・kg・ m^3)	2,100	2,591	1,396	3,455
売上高の推移 (円)	43,000,000	42,828,000	31,567,000	57,110,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- 搬入時における異物混入の有無、破碎処理前における選別機等の分別を確実に
行い、リサイクル率 100%を目指す。
- アスベスト等の有害物質の搬入は、特に注意して監視する。
- 誤りのない粒径確認、適正な粒度配分を行う。
- 地域と丁寧な対話を行い、地域と共生したリサイクル施設を目指す。
- 気候変動、循環型社会についての研修を実施する。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種 別	当年度目標値	過年度実績値		
	7 年度 目標値	6 年度 実績値	5 年度 実績値	4 年度 実績値
R C - 4 0	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100